



シルバーありだ川

公益社団法人
有田川町シルバー人材センター

〒643-0801
和歌山県有田郡有田川町徳田14番地5
電話 0737-52-4567
FAX 0737-52-4457
URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/>
Mail aridagawa@sjc.ne.jp



春を感じるとき(桃花)
撮影者：前嶋正人氏

今号の紙面紹介

| | |
|--|--------------------------------------|
| ● 理事長挨拶・事業実績等掲載 ② | ● 会員の広場 ⑧ 中西郁子、加納浩章、松場輝信、坪内晃代 |
| ● PR活動とボランティア活動 ③ | ● まだまだチャレンジしています ⑨ 立石裕視、辻 清子、福田 達 |
| ● 委員会のページ ④⑤ | ● 辰年うまれの会員さん ⑩ 山本 廣、今北真智子、山田清美 |
| ● 私の感動体験 ⑥ 宮原美知子、實森孝行、高垣秀行、林喜代子 | ● シルバー同好会だより ⑪ |
| ● 会員さん撮影の写真 ⑦ 一ツ田友也、谷口容貴子、笹本教導、西川公夫 | ● 事務局だより・編集後記 ⑫ |

【氏名の敬称は省略させていただきます】

PR活動・ボランティア活動頑張りました!!

吉備文化祭 令和5年10月15日(日曜日)

きび体育館で行われ、当センターから5名の役員が参加しました。文化祭に訪れる方々にチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。



金屋文化祭 令和5年10月29日(日曜日)

金屋農村センターで行われ、当センターから7名の役員が参加しました。文化祭に訪れる方々にチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。



ありがわ楽市 令和5年11月19日(日曜日)

第2回ありがわ楽市が有田中央高等学校で行われました。当センターから6名の役員が参加し、訪れる方々にチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。



しみずふるさとまつり 令和5年12月3日(日曜日)

第10回しみずふるさとまつりが清水行政局で行われ、当センターから6名の役員が参加し、訪れる方々にチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。



紀州路クリーン大作戦 令和5年8月26日(土曜日)

道路ふれあい月間の取り組みとして紀州路クリーン大作戦が実施され、当シルバー人材センターからも29名の会員が参加し、道路をきれいにしました。



クリーン有田川運動 令和6年2月3日(土曜日)

有田川の清掃活動が開催され、当シルバー人材センターからも14名の会員が参加し、いつまでもきれいな姿のまま次の世代に残していくため、地域の方々と共に清掃活動を行いました。



地域への貢献を目指して



理事長 田中弘幸

会員の皆様方には平素よりご支援、ご協力を賜り誠に有難うございます。令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「第5類感染症」に移行されました。そういった影響もあり令和5年度の実績は、受託事業契約額、派遣事業契約額共に昨年度を上回り、目標契約額の9600万円を上回りました。これも会員・役職員の皆様が「一丸となって活躍していただいた結果」と御礼を申し上げます。

令和6年度の日課ですが、受託事業・派遣事業契約額を併せた目標額を一億円に設定しています。この目標を達成するために、次の三つの項目を重点的に取り組んでいきたいと思っています。

一点目は、「会員の拡大」であります。目標会員数425名(現状417名)を目指し、引き続き「一人一会員紹介運動」や「町内回覧板での会員募集」等を実施していきます。

二点目は、「会員間の技能の伝承」であります。例年実施している「刈払い機の講習」「果樹類剪定講習」「庭木剪定講習」等々を通じて後継者育成に取り組んでいきます。

三点目は、「就業率を高めたい」と考えています。新しく入会された方に仕事を紹介することや、従来同様SMSで求人情報を伝え、就労に繋がると考えています。

会員の皆様は、仕事を通じて町民の方々に助けているのだと再認識していただき、余裕ができたときは自ら進んで事務局に申し出ていただき、地域への貢献のために一歩踏み出すことをお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様方の今後益々のご健勝とご活躍を祈念すると共に、シルバーへのさらなるご協力をお願い申し上げます。

1. 会員の推移

(単位:人・%)

| | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 280 | 269 | 275 | 268 | 251 |
| 女性 | 201 | 175 | 178 | 172 | 166 |
| 合計 | 481 | 444 | 453 | 440 | 417 |
| 粗入会率 | 4.7 | 4.4 | 4.5 | 4.3 | 4.2 |

令和5年度の会員拡大運動は期首会員数440名を令和元年度の実績481名に近づける目標に取り組んできましたが、新規入会者数41名、退会者64名と加齢や病気等で退会される方が非常に多く、年度末の実績は417名となりました。

2. 受託事業実績

(単位:件・千円・%・人)

| | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 件数 | 1,685 | 1,528 | 1,614 | 1,566 | 1,368 |
| 金額 | 82,241 | 77,992 | 82,221 | 81,722 | 83,605 |
| 公共 | | | | | |
| 金額 | 25,504 | 25,202 | 26,207 | 25,815 | 28,426 |
| 比率 | 31.0 | 32.3 | 31.9 | 31.6 | 34.0 |
| 民間 | | | | | |
| 金額 | 56,737 | 52,790 | 56,014 | 55,907 | 55,179 |
| 比率 | 69.0 | 67.7 | 68.1 | 68.4 | 66.0 |
| 就業実人員 | 256 | 249 | 259 | 244 | 227 |
| 就業率 | 53.2 | 56.1 | 57.2 | 55.5 | 54.4 |

令和5年度の受託事業の目標契約額を83,000千円と定め、事業を進めてきたところ83,605千円となり目標を少し上回りました。受託事業については近年、高齢化等による会員の就業離れが顕著に現れています。元気の会員の皆様には、出来る限り就業にご協力していただきますようお願いいたします。

3. 派遣事業実績

(単位:件・千円・人日)

| | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 契約事業所 | 15 | 15 | 18 | 16 | 13 |
| 契約金額 | 14,926 | 15,377 | 17,457 | 12,972 | 15,089 |
| 就業延人日 | 3,924 | 3,929 | 4,572 | 3,450 | 3,920 |

令和5年度の派遣事業は新規の契約もあり、目標金額13,000千円を上回り令和2年度程度まで回復しました。高齢者の働き方改革が進む中、新規会員の獲得が難しい状況ではありますが、派遣事業に就業していただける会員の獲得に努め、引き続き充実した事業の継続に取り組めます。

学童委員会だより

委員長 宮本 太一

シルバー人材センターは学童かなや(鳥屋城小)と学童つばさ(石垣小)を運営しています。働く保護者が子どもを安心して預けられるよう、そして子ども達が学童で健全に成長していけるよう支援しています。

学童保育ではサッカーや縄跳び、一輪車、鬼ごっこなどの運動を楽しむ子どもが多いですが、写真のようにレゴブロックで様々なものを作って遊ぶのも人気があります。

長く学童かなやとして利用させてもらった農村センターですが、近く取り壊され、跡地に認定こども園が建てられます。それに伴って学童かなやも鳥屋城小の正門脇に移転し、新しいものに建て替えられます。新しい施設の建設に当たっては関係の皆さんが細かなところまで熱心に検討・計画・設計し、現在工事が進められています。どんな施設ができるのか楽しみです。

新しい学童かなやがこれからも子ども達や保護者に親しまれ、なくてはならない施設として発展していけますよう、私たち支援員も頑張りたいと思います。



就業開拓委員会からお知らせ

委員長 坪内 邦博

令和5年度については、町内のイベント(文化祭、楽市、しみずふるさとまつり等)へ積極的に参加し、パンフレットの配布などでシルバー人材センターの活動をPRすると共に会員の募集に努めました。

昨年5月には会員の皆様方の技能向上を目指し、刈払い機の講習会を実施しました。今年1月に「山椒の剪定就業体験」、2月に「柑橘類剪定講習会」も実施することができました。また、シルバー人材センターの理事と委員による「就業開拓キャンペーン」を2月に実施しました。

現在仕事を発注していただいている各事業所を訪問し、お礼とご意見・要望等を伺いました。発注者の皆様からはクレーム等はなく、会員一人ひとりの働きぶりを確認することができました。

引き続き新年度も、昨年度と同じく会員様のスキル向上のため各講習会、シルバーのPR活動、就業開拓キャンペーンを実施し、就業の発掘に努めます。

シルバー事業においては、各事業者様からの就業依頼を受け、高齢者の働く意欲と雇用の安定維持のため、会員の皆様方と共に頑張っていきたいと考えています。

会員の皆様方の一層のご協力をお願いします。



家事支援委員会からお知らせ

委員長 新谷 信子

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らしたいと願っています。今、そのお手伝いをしてくださる方を求めています。介護度要支援1、要支援2の比較的軽い介護認定を受けた方の掃除・調理・買い物などが主な仕事です。お宅を訪問すると「ありがとう」の言葉と笑顔が返ってきます。それがこの仕事のエネルギーの源になっています。

昨年7月に家事支援スタッフが集まり、話し合いを持ちました。仕事に気をつけていること、工夫していること、悩んでいることなどを出し合いました。活発な話し合いになり、とても有意義な時間が持てました。同じ仕事をしている人たちの心のうちが分かり、すこぶる好評でまた機会を持とうということになりました。本事業の充実・発展にもつながっていくことでしょう。

地域に住んでいる人は周辺環境や地域の特性など地元だからこそ把握していることがあります。高齢化社会のなかで、自分が知っている地域を同じく知っている人に支援してもらうことはとても心強いものです。地域の担い手であるシルバー会員の皆さん、地味な仕事ではありますがやりがいのある仕事です。仲間になりましょう。

技能、安全、適正就業委員会からのお知らせ

委員長 高垣 進

会員の皆様には、日ごろからの安全作業に努めて頂いておりますが、残念ながら昨年も作業中での事故が発生しています。それぞれの事故を分析しますと、ほんの少しの注意で防げた事案が多々あります。グループでの作業については、作業内容等を事前に話し合うことも重要です。

講習会も開催していますので、熟練の方も今一度受講していただき、安全に繋げていただきたいと思います。事故を起こせば作業も止まります。安全こそ、作業効率アップにもなります。当委員会も工夫を凝らして、特に現場での啓発を進めてまいりたいと考えております。

一人ひとりの技量アップと事前打ち合わせ、作業中での注意喚起等が事故ゼロに繋がっていきます。今年こそは、事故ゼロを目標に安全に心がけようではありませんか。

総務委員会活動について

委員長 東 敏雄

総務委員会の現在の課題は、新規会員の拡大にあると思っています。

令和6年3月末の会員数は417名となっておりますが、体調不良や高齢による退会者が多くなってきています。

今年度の事業実績数(金額等)は昨年と比較しても大きな変わりがなく報告されていますが、依頼される仕事の内容などにより対応し切れていない事例も報告されています。せっかく発注者から仕事の依頼があっても、就業者が見つからずに断らざるを得ない状況です。

草刈りやミカンの収穫などの「受託事業」や、会社や作業所などへ会員を派遣する「派遣事業」の実績は、会員あっての実績であります。文化祭や各種イベントに出向き募集を図っていますが、会員の皆様方にも近所の知り合いの方、定年退職された方に声を掛けていただき、一人でも多くの仲間が増えますようご協力をお願い申し上げます。

私の感動体験!!

子育て、孫育て

金屋地区 宮原 美知子



私には上が男の子、下が女の子の二人の子どもがいます。子育ての時は、子育ての楽しさを味わう間もなくバタバタと時間が過ぎ、義母や義姉等の周りの人に助けてもらいながら成長し、二人共よい伴侶に恵まれました。そして孫の誕生です。

その頃には私も気持ちに余裕ができていたのか、初孫の「オギャー」という産声を聞いたときは感動のあまり、相手のお母さんと涙を流して喜びました。自分が出産した時とは違う感動でした。

長男の2人の子は隣に住み、長女の2人の子は10年程同居し、毎日が賑やかな家族でした。子どもはすぐに大きくなります。孫たちのおかげで子育ての真似事が出来てとてもうれしく思い、こんなにかわいい4人の孫を授けてくれたご先祖さんに感謝です。

ウルトラマラソンに挑む

清水地区 實森 孝行



ウルトラマラソンとは、フルマラソン以上の距離を走る競技のことです。現在各地で50km、70km、100kmと多くの大会が開催されています。

30代で走り始め40年近く続けていますが、100kmのウルトラマラソンを完走したのは50代になってからでした。その大会は朝5時の夜明けにスタート、ゴールしたのは夕方6時を過ぎていて完全に日は暮れていました。13時間以上動き続けて体はボロボロ、しかし何とも言えない様な幸福感が体一杯に広がり感動しました。

コロナ禍もありしばらく100kmの大会には出場できていませんが、この『幸せオーラ』を味わいたく、現在も走り続けています。

人のやさしさに感動

金屋地区 高垣 秀行



昨年、鹿児島を訪れていた時のことです。財布など貴重品が入っていたバッグを落としてしまいました。あちらこちら探しましたが見つからず、仕方なく交番で紛失届を書いていると、「まだ、鹿児島に居ますか？バッグ預かっています」と登録のない番号から電話がありました。幸いなことに携帯電話はポケットに入れていたのです。すぐに言われた場所に受け取りに行きました。聞けば何か手掛かりになるものはないかと一生懸命探してくれ、最後に携帯の番号を見つけたとの事でした。見知らぬ土地で一文無しになり、不安のどん底にいた私を救ってくれたのでした。

仕事にもかかわらず親切に対応していただいたことに感謝し、その優しさに感動した出来事でした。

大雪の日の出来事

吉備地区 林 喜代子



昨年のお大雪の日のことです。朝起きると、どこもかしこも真っ白。今日は車では仕事に行けないと思い、歩いていくことにしました。20分くらいで仕事場にきましたが、大雪のためほとんどの人が休んでいたため、職場の人にも喜んでもらい7時から9時まで仕事に就きました。

仕事を終え帰り際に職場の方から「迎えに来ていたよ」と伝言があり、びっくりしました。シルバーの事務所の方でした。「ええ？なんで私が仕事に来たことを知っているの？」と聞くと、私のことを思い職場に電話してくれていたそうです。そこまで親切にしてくれるのかと感動しました。仕事の予定表にも病気のことを気遣い、一言書き添えてくれたりと、周りの人の温かさに感動しました。

会員さん撮影の 写真コーナー



「ありがわ楽市予告花火」

撮影者：一ツ田 友也



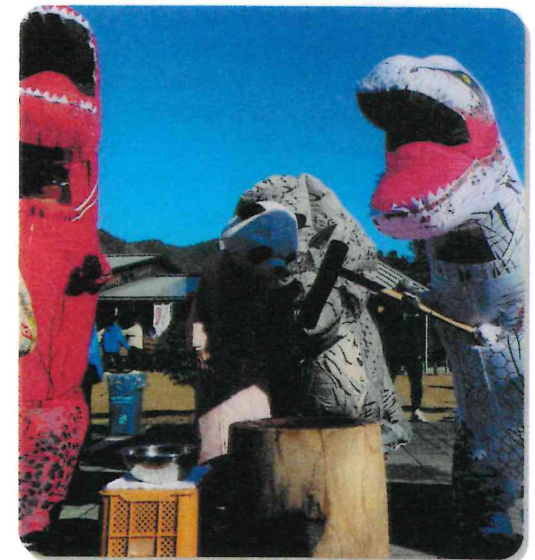
「いねかり てつだったよ」

撮影者：谷口 容貴子



「くちあけの日」

撮影者：笹本 教導



「しみず温泉 恐竜の餅つき」

撮影者：西川 公夫



会員の広場 就業体験記

幼児と一緒に 金屋地区 中西 郁子

私は現在「かるがも教室」に月2回幼児を預かる業務についています。最初はどう向き合ったら良いのか思案しました。母親の手から離れると同時に泣き出すこともあり、お子には絵本を読み聞かせたり遊具を使ったりして興味を惹かせてみますが、幼児が何を欲して泣いているのかのサインが解らず、戸惑っているうちに気付けば時間が経っていることもありました。



お預かりしているのはほんの僅かな時間ですが、お子達と繋がりを持つことができたこと、年度終わりにはお子達から寄ってきてくれる様になり、成長していくのが解り、何より笑顔で接してくれることに嬉しく幸せを感じます。

日に日に年齢相当の衰えも感じますが、今後も大事にお預かりしたいと考えています。

シルバー会員になって 金屋地区 加納 浩章



シルバー人材センターに入会し、この3月で丸2年になりました。主に草刈り作業や剪定作業に従事しています。

初めの頃は見よう見まねでしたが、先輩会員の皆さんが、その場での作業の進め方や技術・知識を丁寧に教えてくれたり、自ら率先して見せてくれ、徐々に仕事を覚えていきます。

そして今では最初は分からなかった地区・在所も少しわかるようになりました。また、刈払い機や道具の扱い方、怖さなどを、作業の合間やお昼時に体験談などを交え聞かせていただき、すごく参考になり、定年退職後に取り組んでいるみかん作りに活かしています。

今後も丁寧な仕事を心がけ怪我に注意し、健康第一・安全第一でやっていけたらと思います。

健康第一で! 清水地区 松場 輝信



私は定年退職後シルバー人材センターに入会しました。今年で多分入会12年目になります。主な作業は、草刈り作業をしています。近年の気温は大変な酷暑です。そんな中、玉の汗を流し十分な水分補給をしながら作業をしています。頑張って草を刈った跡がきれいになっていくので、凄くやりがいを感じています。

昼休み時間には、仲間と機械のことや野菜作り等々の話をして和気あいあい!

家では家庭菜園の野菜作りをしています。これからも健康に気をつけて頑張りたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願ひします。

もうすぐ一年 吉備地区 坪内 晃代

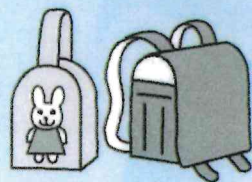
いよいよ還暦を迎えたと思っていたら、あっという間に高齢者の仲間入り。月日の経つのが早いこと。これからの人生をどう過ごそうかと思っていたころ、シルバー人材センターに出会い入会。いくつかの仕事の中から、学童保育に関わらせてもらっています。

学校での1日の生活を終え「ただいま」と帰って来る子どもたちを出迎え、宿題・おやつ・遊びと学童での時間を一緒に過ごします。重いランドセルを置き、お菓子を食べるおやつ時間。

私はその時に見せてくれる子どもたちの笑顔が大好きです。

子どもたちにとって、この時間がほっこりする幸せな時間であってほしいと願っています。

勤め始めてもうすぐ1年。これからも、たくさんの笑顔に会えることを願って、もう少し頑張ってみようと思っています。



まだまだチャレンジしています!

夢に向かって 清水地区 立石 裕視



私は、昨年の6月末日まで有田川町シルバー人材センターの事務局で仕事をさせていただいていました。

在職中は、関係する皆様方に色々とお世話になり本当にありがとうございました。

私は、中学、高校で約5年間剣道を習っていましたが、就職を機に剣道から遠ざかっていました。再び剣道と出会ったのは40歳前後だったと記憶しています。長女が少年剣道を習い始めたのがきっかけでありました。

それから約25年間、家族の理解や諸先生方の指導のおかげで、国体や年輪ピック等の全国大会にも出場することが出来、大変感謝しています。また、目標であった剣道段位七段も60歳を迎える年に合格させていただきました。

それからは、10年後の八段審査に向け稽古に励んでいますがなかなか思うような成果が得られていません。八段審査は合格率1パーセント以下という超難関な審査ですが、今は受審資格が得られるまでの5年間、夢に向かって日々剣道の修業に努めていきたいと思っています。

一歩踏み出してチャレンジ 金屋地区 辻 清子

もともと手先が器用ではなく「得意なことも思い浮かばない私の取り柄は体力だけ」と思っていたのに、病気に見舞われて仕事をすることは、無理だと私も家族も思っていました。家事がリハビリ。そんな数年を送り、趣味や習い事でリハビリ。そしてまた数年が過ぎ、近所の農園で夏だけ働くことができた時、本当にうれしくありがたく思いました。1日に数時間だけならできるかも。そういう気持ちでシルバー人材センターを訪れました。

知らなかったことを知ること、出来なかったことが出来るようになること、誰かと協力しながら同じ目標に向かっていくことは、本当にこんなに嬉しいことだったんだと思ひ出すことが出来ました。

趣味もリハビリなんて言っていないで、積極的にやっつけようと思えるようになりました。

チャレンジって小さなことからいいんだとわかり、一歩踏み出してみると、次にやりたいこと、できそうなことが出てくるのだとわかりました。



健康維持にチャレンジ 吉備地区 福田 達



私は2020年からシルバー会員としてお世話になっています。2016年に現在の住まいである有田川町下津野(高瀬地区)に居住地を構え、地域の人にお世話になっています。

2017年から高瀬地区の民生委員を任せられ、右も左もわからない状況で3期目に至っています。

ところが昨年の2月13日の夜、自宅でテレビを見ていたところ、急に腰から下に激痛が走り全く動けず、救急車で和歌山医大病院に運ばれました。この時には私の人生はこれまでか…と、頭をよぎり本当にショックでした。

病名は「脊柱管狭窄症」でした。その後、病院と整体院へ通院しリハビリをして回復し、2ヶ月後には好きなゴルフもできるようになりました。私は72歳になり、いかに健康であることが大切か痛感いたしました。

規則正しい生活と運動にチャレンジして頑張ろうと思っています。

辰年
うまれの

会員さん紹介



金屋地区 山本 廣

今年、6回目の年男で72歳を迎える事になります。シルバー人材センターにお世話になり、早いもので3年が過ぎました。現在、ゴルフ場整備の砂入れ作業を週1回、先輩方の足手まといにならない様にと思いながら、行かせて貰っています。



趣味は、SFの洋画を観ることや妻と二人で目的も無く車を出掛けることです。昨年、生まれて初めて金比羅さんに行き、1368段の石段を見上げて「登り切れるかなあ?」と思いながら、頂上に登り着いた時、見下ろした景色に達成感と高揚を覚えました。

今年のこれからの目標としては、健康管理と車の運転に充分気を付けて、四国八十八ヶ所満願と従来の仕事をしながら、元気にシルバーの仕事をし少しでも長く続けて行きたいと思っています。

清水地区 今北 真智子



今年は辰年。いつの間にか6回目の年女を何とか無事に迎えることができました。自分の仕事「山椒・みかんの収穫」の合間にシルバー人材センターの仕事をさせてもらっています。

昨年は柚子の皮剥きをさせてもらいました。不定期な参加ではあったのですが、みんなが快く迎えてくれました。私は初めてだったので、落としたり果汁を目に飛ばしたりと失敗ばかりでした。みんなは手際よく作業していました。いろいろ工夫したり考えながらやっている、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

家では今年101歳になる母と同居しています。母は、自分のことはほぼ自分でできます。週に2回のデイサービスに行く時も、着て行く服を自分で鏡に映して選んで着て行きます。

健康寿命といいますが、私もみんなと出会って生き生きと楽しく過ごせたらいいなと思っています。これからも家族の健康と孫の成長を見守っていきたくです。今年も柚子剥き、よろしくをお願いします。

吉備地区 山田 清美



6回目の年男を迎えることが出来ました。前回年男の時は、次の年男を迎えるまでは仕事や趣味(旅行・ゴルフ)を精一杯頑張ることを目標にしていました。今日を迎えたことでほぼ達成できたと思っていましたが、シルバーゴルフコンペ等に参加させていただき、先輩方の若々しく楽しそうにプレーする姿を見ると、自分も今で満足するのではなく、もっと頑張らなくてはならないなと思いました。

今回の抱負は、次の辰年まで趣味や少しの農業ができるよう健康管理に気を付けながら、皆さんとの関わり合いを大切にしていきたいと思っています。

シルバー同好会だより

平成 23 年度よりスタートした「シルバー同好会」は、早や 14 年目を迎えました。趣味を通じて会員相互の親睦を図りながら、健康や生きがいと仲間づくりを目的として活動を行っています。同好会には、グラウンドゴルフ・ゴルフ・手芸・カラオケ・野菜づくりの 5 部がありますが、「カラオケ部」は現在休部中です。

令和 5 年 5 月 8 日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「第 5 類感染症」に移行されました。その状況下で令和 5 年度は下記の活動実績となりました。

令和 5 年度活動実績

| 部 | 部員数 | 活 動 状 況 | 参加人数 |
|-----------|------|-------------------------|---------|
| グラウンドゴルフ部 | 28 名 | 5 年度は未実施 | |
| ゴルフ部 | 34 名 | 4 月、9 月、3 月 ゴルフコンペ開催 | 延べ 41 名 |
| 手 芸 部 | 8 名 | 毎月 1 回 (第 1 火曜) シルバー会議室 | 延べ 71 名 |
| カラオケ部 | 19 名 | 現在休部中 | |
| 野菜づくり部 | 21 名 | 季節ごとの「野菜苗」を紹介しています | |

(参考) 平成 23 年度スタートから令和 5 年度までの各部の活動実績は、延 2,393 人の参加となっています。



趣味を生かして
楽しませませんか?

各同好会で、入部を募ってます!
お気軽にご連絡ください。

窓口：シルバー事務所 (52-4567)

事務局だより

シルバー会員の皆様へ

刈払い機による **飛び石事故** が増えています!

草刈作業中に石が飛び、自動車や周辺建物に傷がついたり、ガラスを破損したりするなどの事故が多発しています。全国的にも刈払い機による飛び石事故等の賠償保険金額の支払いが増えてきています。

【対策の一例】

- 作業する範囲内の車両等は事前に移動してもらう
- 防護ネットやシート等で養生する
- できるだけ低回転で刈る
- 左右刈りは避ける



☆会員さんは作業前に必ず危険予知を確認し、正しい安全措置（対策）を執ったうえで作業してください。 **安全は効率アップに繋がります。**

**みんなの力で会員を増やしましょう。
新規入会希望の方を紹介して下さい。**

**令和 6 年度は、
会員数 425 名以上を目指します!**

ご家族、ご近所、お友達等お知り合いの方でシルバー人材センターに興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介下さい。

連絡先 52-4567 迄 お願いします



◆ 編集後記 ◆

“シルバーありだ川” 第 18 号の発行につきましては、皆様のご協力有難うございました。特に、掲載記事の原稿を提供していただいた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

昨夏は酷暑に見舞われ、屋外での作業は特に大変でした。地球温暖化から“地球沸騰化”という言葉が使われるようになりました。今年も酷暑が予想されます。会員の皆様には、日ごろから健康に十分留意され、充実した日々を過ごして下さることを願っています。

皆様に読んで頂く広報誌を引き続き魅力ある冊子にしていきますので、どうかよろしく願います。